

# 第26回放送番組審議会

## 議事録

平成21年9月18日

すまいるエフエム株式会社

## 番組審議会議事録

1 開催年月日 平成21年9月18日 金曜日 午後7時30分より

2 開催場所 志木市本町 時遊空間・ぎゃんぐ

3 委員の出席 委員の総数 7名

出席委員数 4名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

富重 淳

木下 里美

野口 敏明

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

#### 4 議題

[報告事項] 1. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「まのまのHappy！」について  
2. その他

[協議事項] 1. その他

#### 5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

#### 6 審議内容

議長 それでは報告からお願いします。

局員 放送は順調に行われている。

(他の)メディアにも取り上げてもらえる機会が増えた。

読売新聞の記事にしてもらった、「土曜スペシャル」の「だって中学生だもん」が好評だったので、再放送をすることとした。今回の審議番組である「まのまのHappy！」に刺激されて、企画されたという番組。

また、いとうなおこがフジテレビの「スーパーニュース」で、テーマが「副業」で、紙芝居師ということで取材を受けて放送された。

だいぶ、すまいるエフエムが認知されてきている。

さいたまコープなどの事業で、番組の公開収録という形で出させていただいたりしている。そういった露出が増えてきている。

委員 では早速、「まのまのHappy！」についてお願いします。

委員 彩夏祭の特番の生放送を聴いていた。

高校2年生ということで、たわいない子供のおしゃべりだなと思った。「ああ、まだ子供だな」と思うこともあるが、それなりの層の同じ年代の人たちに向けた、と考えるとよい。

(かかっていた)音楽は、今の人たちの曲でよくわからない。

若い人たちの中に入ることが中々無いので、この審議委員を受けてよかったと思っ

た。

こういう番組も良いのかなと思った。

彼女たちが全て番組を制作しているのか。

局員 取材も機械操作も構成も全て任せており、もちろん放送前にこちらで確認してから放送しているが、今まで放送内容でダメを出したことは無い。

委員 「まのまの」は、(名前の)「真理」と「のどか」だからか、と思った。

個人的に高校生と話すことが多いが、バツが悪いのか笑ってごまかすところがある。

(番組を聴いて) こんなものなのかな、と思った。

かかっていた音楽について、自分たちで録って来た(学校で演奏している)音はちょっとどうかと思った。

番組の最後が、ジャズの曲で終わるのが、もっと元気の良い曲で終わる方が良いのではないか。審議する上で、番組の資料をつけてもらえると助かる。

委員 娘に「高校生がやっている」ことを伝えたら驚いていた。

2人で掛け合いするだけでなく、何かにチャレンジすることを企画で作ったらどうか。たとえば、DVDなどで見たものを「人に伝える」というのをチャレンジするなど。

委員 放送時間が夜中ということで、夜中の時間帯だともったいないかもしれない。

番組は和やかな雰囲気、2人の笑いが良い。

選曲も幅広い。ただ、僕らの年代の曲を「懐メロ」と(番組内で)言われてしまった。

彩夏祭の話など、他のパーソナリティーよりも面白いかもしれない。

中学生などももっと(放送に)出して行ければ良いのではないか。

ギター部の子なども出ていて、バンドをやっていたときのことを思い出した。

非常に良い番組だと思う。

局員 放送時間に関しては、夜11時以降が良いという本人たちの希望を取り入れた。

テレビのドラマが11時ぐらいに終わるので、その後の方が聴いて貰えるだろうということである。また土曜日の朝9時から再放送している。

議長 他に、番組以外にもご意見はありますか。

委員 行政情報は良い。他の市が「こういうことをやっている」ということがわかる。

道路情報や警察(からの情報)のことももっと放送して欲しい。

局員 先日は「犬を探して下さい」という情報が来て、「当てにされているな」というのを感じた。

委員 最近CMが増えてきているようである。

局員 新規はだいぶ入ったが、逆に抜けているのもあり、まだまだ経営は厳しい。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。  
次回開催予定は、11月13日午後7時30分より。

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------